

川崎市SDGsオリジナルロゴマーク

使用ガイドライン

Ver2.0

2024.11

はじめに

- ✓ 本ガイドラインは、川崎市SDGs登録・認証制度における「かわさきSDGsパートナー」及び「かわさきSDGsゴールドパートナー」が使用できるオリジナルロゴマークの使用方法について定めるものです。

- ✓ 「かわさきSDGsパートナー」及び「かわさきSDGsゴールドパートナー」は、本ガイドラインに沿って、次のオリジナルロゴマークを使用することができます。
 - ・バージョン1：誰でも使えるもの
 - ・バージョン2：「かわさきSDGsパートナー」が使えるもの
 - ・バージョン3：「かわさきSDGsゴールドパートナー」が使えるもの

- ✓ バージョン1については、「かわさきSDGsパートナー」「かわさきSDGsゴールドパートナー」以外にも、川崎市が適当と認める団体・事業において使用することができます。

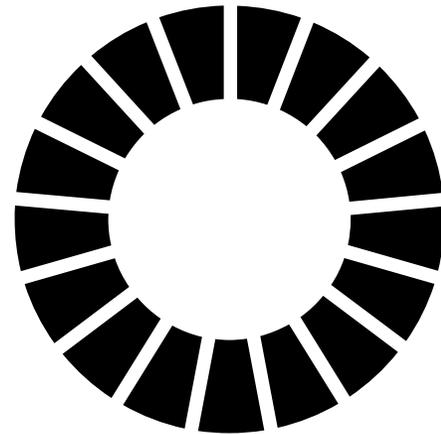
使用上の注意

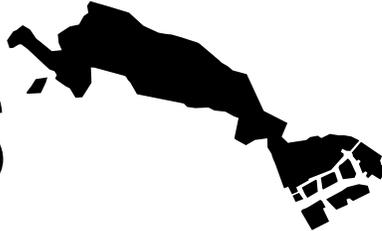
- ✓ 次の使用目的にのみ、オリジナルロゴマークを使用することができます。
 - ・ SDGsを推進する事業者であることをPRする目的での使用
 - ・ 事業者がSDGsのゴール達成に向けて取り組む活動をPRする目的での使用(使用方法の例示) 名刺、事業者のホームページ、事業者のパンフレット、社員証、社員用制服・ユニフォーム、社用車、各種イベントの看板やパンフレットなど
- ✓ 次のような商用目的には、オリジナルロゴマークを使用することができません。
 - ・ 事業者が提供する商品やサービスの品質を保証・担保しているかのような印象を与える使用上記のような使用が判明した場合には、登録・認証を取り消すことがあります。
- ✓ その他、国連が定めるロゴやゴールアイコンを使用する場合には、必ず「持続可能な開発目標 カラーホイールを含むSDGsロゴと17のアイコンの使用ガイドライン」を守るよう留意してください (https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/)



KAWASAKI
SDGs 

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



KAWASAKI
SDGs 

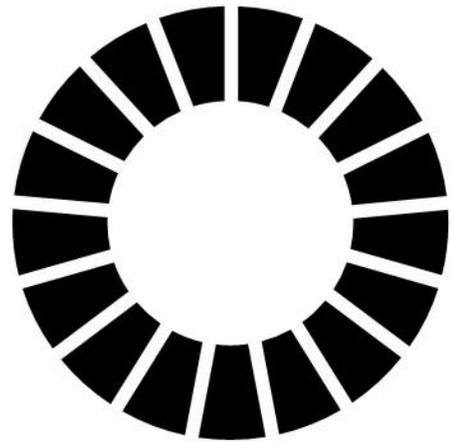
川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。





**かわさきSDGs
パートナー**

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



**かわさきSDGs
パートナー**

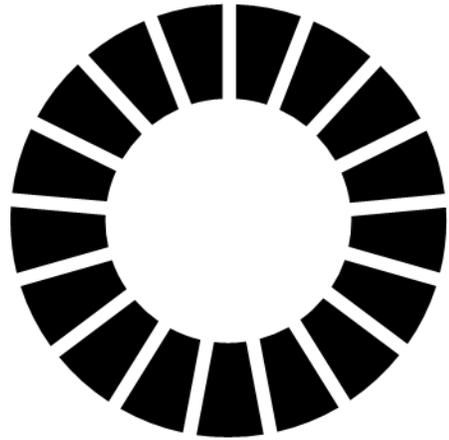
川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。





**かわさきSDGs
ゴールドパートナー**

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



**かわさきSDGs
ゴールドパートナー**

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



アイソレーション（保護）エリア（バージョン1～3 共通）



ロゴの表示は独立性、識別性をもって行うことが重要です。

そのため、表示する際には、その周辺に一定のアイソレーション（保護エリア）を設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などは表示してはいけません。

上に示したのは、確保すべき最小限の保護エリアですが、表示にあたっては可能な限り大きな余白スペースを設けるよう配慮してください。

最小サイズ（バージョン1～3共通）



印刷物
30mm



デジタル
85px

印刷物でロゴを使用する場合、横30mm以上で使用してください。Webコンテンツなどの画面上で表示する場合は85px以上とします。これ以下のサイズに縮小すると、細部がつぶれ、再現性や美しさを欠く恐れがありますので、必ず最小使用サイズを守ってください。

禁止事項（バージョン1～3共通）



変形させてはならない



レイアウト・文字のスペースを
変更してはならない



識別を損なうような
表示をしてはならない



回転させてはならない



影や3D、グラデーションをつけては
ならない



指定以外の色に
変更してはならない



ロゴタイプを他の書体で
表現してはならない

正しく使用されることによってはじめて本来の機能を発揮します。上記のような誤った使用は絶対に避けてください。